

事業所名 オールケア寝屋川のどか(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

令和6 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		明るく楽しく楽しく素直に生きよう　そして多くの人々のお役に立とう										
支援方針		医療的ケアに特化し、地域に密着した必要とされ、愛される事業所となる										
営業時間			10 時	00	分から	16	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	利用児様個々の病名把握と既往歴の把握、健康状態の観察に努め、医療的ケアの必要な方には看護師が中心になり実施する。 また、心身の状態をご家族や学校と共有し連携を図ることで、より安全に過ごしていただけるよう努める。										
	運動・感覚	PTと共に利用児様個々の特性を加味し、機能訓練を元に他職種のスタッフとも考慮し、普段の関わりの中でもマッサージや刺激を与え、残存機能の低下予防に努める。										
	認知・行動	関わるスタッフが認知の特性を理解し、利用児様個々にあった個別活動や集団活動のプログラムを実施する。										
	言語 コミュニケーション	スタッフに限らず、お友達など他者との交流の場を設け、交流のサポートをすることでコミュニケーションが円滑にはかれるような環境の提供を行う。										
	人間関係 社会性	他利用児様や様々な職種スタッフとの関わりをサポートをし、人間関係の構築に努める。 外出企画などを通して、普段とは違う景色や人とのふれあいの経験ができるよう支援する。										
家族支援		安心して過ごしていただけるよう、デイでの細かな気づきの共有等、ご家族との連携を図り、必要に応じて適切な助言を行う。							移行支援		他事業所や医療機関の連携を図りながら、必要に応じて個々に合った移動支援を行う。	
地域支援・地域連携		1回/年の「ふれあい祭り」に加え、外出時の環境整備に努める。							職員の質の向上		年間計画に基づき、計画的に研修・勉強会の実施。	
主な行事等		年に1回（10月）の地域を巻き込んだ「ふれあい祭り」に加え、季節のあった行事を開催。 その他、月行事として四季に合わせた製作物を作成。										